

第11章



マルチメディアを楽しむ

11.1	カメラを使う	224
11.2	アルバム	235
11.3	画像とビデオを使う	240
11.4	Windows Media Player Mobile を使う	243
11.5	FMラジオを使う	250
11.6	オーディオブースター	252

11.1 カメラを使う

本機に内蔵されたカメラを使って、写真や音声付きビデオクリップを撮影することができます。

カメラ画面を開く

- TouchFLO 3Dの画像とビデオ画面で、カメラアイコン（）またはビデオアイコン（）をタップします。
- [スタート] > [プログラム] > [カメラ] をタップします。

カメラを終了する

- 終了アイコン（）をタップします。

キャプチャモード

本機のカメラを使い、さまざまなモードで画像やビデオクリップを撮影することができます。既定のキャプチャモードはフォトに設定されています。







キャプチャモードを切り替える

タップしてキャプチャモードを切り替えます。
ナビゲーションコントロールの上下ボタンを押してキャプチャモードを切り替えることもできます。



現在のキャプチャモード

このカメラでは、以下のキャプチャモードが使用できます。

アイコン	キャプチャモード	
	フォト	標準の静止画像を撮影します。
	ビデオ	ビデオクリップを音声付き／音声無しで撮影します。
	パノラマ	同じ方向で連続した静止画像を複数撮影し、これらをつなぎ合わせて風景のパノラマビューを作成します。
	MMS ビデオ	EMnet メール で送信するビデオクリップを撮影します。
	連絡先ピクチャ	静止画像を撮影し、この画像をすぐに連絡先のフォト ID として使用できます。
	ピクチャのテーマ	静止画像を撮影し、フレームに挿入します。

対応ファイル形式

上記のキャプチャモードでは、次の画像形式で撮影できます。

キャプチャタイプ	形式
静止画像/連絡先ピクチャ/ピクチャのテーマ/パノラマ	JPEG
ビデオ/MMSビデオ	MPEG-4 (mp4)、H.263 (3gp)

カメラの操作

写真を撮影する

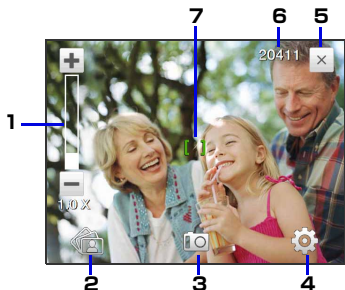
- Enter ボタンに触れるとオートフォーカスが起動し、ピントが合うとフォーカス枠が緑色で表示されます。そのまま Enter ボタンを押して写真や連絡先ピクチャを撮影します。
- ピクチャのテーマやパノラマ用写真を撮影するときは、1回ずつ Enter ボタンを押します。

ビデオを撮影する

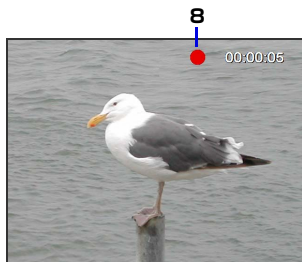
Enter ボタンを押してビデオ録画を開始します。もう一度押すと録画を停止します。

画面上のボタンとアイコン

フォトモード

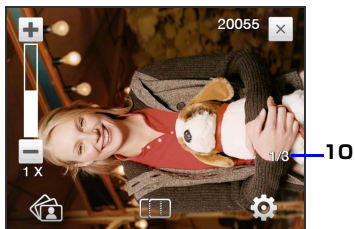
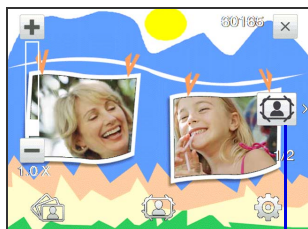


ビデオモード



- 1 ズーム** **+**/**-**をタップしてズーム倍率を切り替えます。キャプチャモードや解像度によって選択できる倍率が異なったり、ズームが行えない場合があります。
- 2 アルバム** アルバムで写真やビデオを表示します。
- 3 モード切り替え** キャプチャモードを切り替えることができます。
- 4 メニュー** カメラ設定画面を開きます。
- 5 終了** 終了アイコン (**X**) をタップするとカメラプログラムを終了します。
- 6 残り枚数/時間表示** フォト、連絡先ピクチャ、ピクチャのテーマ、パノラマでは、現在の設定で撮影可能な残り枚数を提示します。ビデオモードでは、録画可能な残り時間を提示します。ビデオ録画中は、ここに録画経過時間が表示されます。
- 7 オートフォーカスインジケータ** ピント調整中は、**■** が点滅します。焦点が決まると、アイコンが **■** に変化します。
- 8 録画インジケータ** ビデオ録画実行中は赤いインジケータが点滅します。

ピクチャのテーマモード



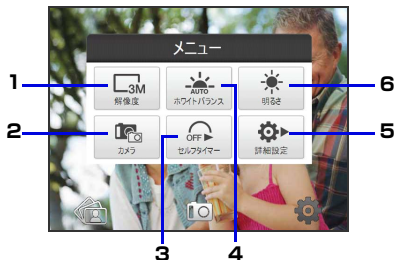
- 9 テンプレートセレクトアイコン** ピクチャのテーマモードでタップすると、テンプレートを選ぶことができます。
- 10 進捗インジケータ** ピクチャのテーマ、パノラマで、連続撮影の合計枚数を示します。

クイック設定パネル

クイック設定パネルを使用して、すばやくカメラ設定を行うことができます。画面をタップしてパネルの表示/非表示を切り替えます。

注意

・表示される設定項目は、キャプチャモードによって異なります。



- 1 解像度** 解像度アイコン (□S/□M/□CIF/□L/□1M/□2M/□3M) は現在の解像度を示します。タップして別の解像度に切り替えます。
- 2 カメラ** カメラアイコン (□DS/□CS/□TS) は現在のカメラモードを示します。タップすると、カメラを切り替えます。
- 3 セルフタイマー** 写真または連絡先ピクチャを撮影する際、セルフタイマーを2秒、10秒、またはオフに設定することができます。この状態でEnter ボタンを押すと、カウントダウンを始め、設定時間 (2秒または10秒) が経過した後にシャッターが切れます。
- 4 ホワイトバランス** ホワイトバランスを調整します。オート (☀️)、太陽光 (☀️)、夜景 (🌃)、白熱灯 (💡)、蛍光灯 (💡) から選択します。
- 5 詳細設定** カメラの詳細設定を行います。(P.231)
- 6 明るさ** マイナス/プラスアイコン (⊖/⊕) をタップすると、明るさのレベルを上げたり、下げたりできます。

ズーム

カメラで静止画像やビデオクリップをキャプチャするとき、被写体をより大きく撮るためにズームインしたり、またはより広い範囲を撮るためにズームアウトすることができます。

ズームインする

ナビゲーションコントロールの右ボタンを押すか、倍率インジケータの上にあるアイコンをタップします。

ズームアウトする

ナビゲーションコントロールの左ボタンを押すか、倍率インジケータの下にあるアイコンをタップします。

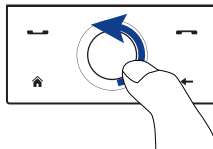
画像やビデオクリップ撮影時のズーム範囲はキャプチャモードやキャプチャサイズにより異なります。下表を参照してください。

ナビゲーションコントロールの周りをなぞってズームすることもできます。

ズームイン



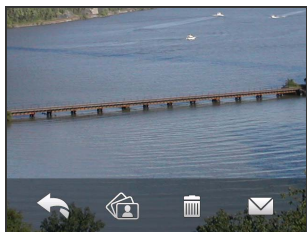
ズームアウト



キャプチャモード	キャプチャサイズ設定	ズーム範囲
フォト	3M (2048 × 1536)	1.0× ~ 2.0×
	2M (1600 × 1200)	1.0× ~ 2.0×
	1M (1280 × 1024)	1.0× ~ 2.0×
	L (640 × 480)	1.0× ~ 2.0×
	M (320 × 240)	1.0× ~ 4.0×



キャプチャモード	キャプチャサイズ設定	ズーム範囲
ビデオ	CIF (352 × 288)	1×、1.5×
	L (320 × 240)	1×、1.5×
	M (176 × 144)	1×、1.5×
	S (128 × 96)	1×、1.5×
パノラマ	L (640 × 480)	1×、2×
	M (320 × 240)	1×、2×、4×
MMS ビデオ	M (176 × 144)	1×、1.5×
	S (128 × 96)	1×、1.5×
連絡先ピクチャ	M (320 × 240)	1.0× ~ 4.0×
ピクチャのテーマ	テンプレートによる	使用するテンプレートのサイズによる




レビュー画面





静止画像やビデオクリップを撮影した後、撮影した写真やビデオをレビュー画面で確認できます。

レビュー画面の下にあるアイコンをタップすると、キャプチャした画像やビデオを削除したり、メールで送信したり、その他の操作を行うこともできます。



アイコン	機能	
	戻る	タップするとカメラ画面に戻ります。
	削除	タップするとキャプチャした画像やビデオを削除します。

アイコン	機能
 送信	タップするとメールで送信します。
 表示	タップすると、アルバムで画像を表示したり、Windows Media Player Mobile でビデオを再生したりします。
 連絡先に割り当てる	タップすると、写真を選択した連絡先に割り当てます (キャプチャモードが連絡先ピクチャのときのみ表示されます)。

レビュー画面の表示時間を変更する

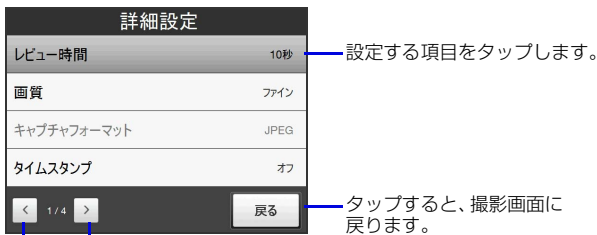
1.  をタップしてクイック設定パネルを開きます。
2. クイック設定パネルで  をタップします。カメラ詳細設定画面が表示されます。
3. [レビュー時間] をタップし、撮影後、レビュー画面に写真を表示する時間を選択します。

カメラ詳細設定画面

キャプチャモードで静止画像またはビデオクリップをキャプチャする場合、クイック設定パネルアイコン () をタップして  をタップすると、カメラ詳細設定画面を開くことができます。カメラ詳細設定画面では、キャプチャ設定を変更することができます。

使用可能なメニューやオプションは、キャプチャモードにより異なります。画面上をタップしたり、ナビゲーションコントロールボタンを押してもカメラ設定画面を操作できます。

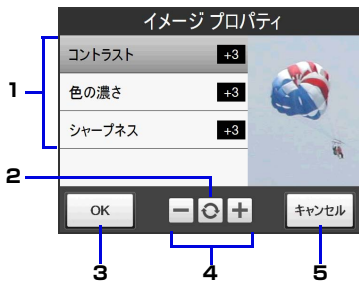
表示される項目はキャプチャモードによって異なります。



タップすると、カメラ詳細画面が切り替わります。

- **レビュー時間**：写真やビデオを撮影後、自動的に保存してカメラ画面に戻る前に、写真やビデオをプレビューする時間を設定します。時間制限を設定したくない場合は、**【無限】**を選択します。撮影後すぐにカメラ画面に戻る場合は、**【レビューしない】**を選択します。
- **画質**：すべての静止画像に対し、JPEG 画質を選択します。ベーシック、ノーマル、ファイン、スーパーファインのいずれかを選択します。
- **キャプチャフォーマット**（動画のみ）：任意のファイル形式を選択します。
- **タイムスタンプ**（フォトのみ）：撮影日時を入れるかどうかを選択します。
- **ストレージ**：ファイルを保存する場所を選択します。メインメモリまたは内部ストレージに保存できます。
- **バックライトを維持**：カメラ使用中にバックライトを使用するかどうかを設定します。カメラ使用時は、カメラのバックライト設定が通常時のバックライト設定よりも優先されます。
- **撮影オプション**：Enterボタンでシャッターを切る操作を設定します。Enterボタンに触れてピントを合わせた後、Enterボタンを押してシャッターを切るには**【タッチアンドプレス】**を選択します。**【タッチ】**を選択した場合はEnterボタンに触れる操作だけで、**【全押し】**を選択した場合はEnterボタンを押す操作だけで、ピントを合わせてシャッターが切れます。

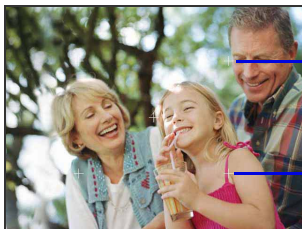
- **イメージプロパティ**：このオプションは、**コントラスト**、**色の濃さ**、**シャープネス**などカメラの表示設定を調整します。



- 1 サブメニューで調整するプロパティを1つタップします。
- 2 すべてのプロパティをリセットし、既定値に戻します。
- 3 設定を保存し、サブメニューを閉じます。
- 4 値を上げる/下げるには、**+/-**をタップするか、またはナビゲーションコントロールの上/下ボタンを押します。背景のライブカメラ画面が変更後の効果をすぐに表示します。
- 5 変更を適用したり、保存したりせずに、サブメニューを閉じます。

- **効果**：**グレースケール**、**セピア**など、写真やビデオクリップに特殊効果を適用することができます。
- **測光モード**：測光モードを選択すると、最適な露出を計算するため、カメラが画像の中央のみで測光するか、または画像全体で測光するかを決定することができます。中心エリアを選択すると画像の中央で測光し、平均を選択すると画像全体で測光します。
- **保存ファイル名**：キャプチャした画像やビデオクリップの名前の付け方を指定します。**[デフォルト]**が選択されていると、キャプチャされたファイルはIMAGE または VIDEO という名前と数字の組み合わせで表示されます（例：IMAGE_001.jpg）。現在の**日付**または**日付/時刻**をプレフィックスとしてファイルを表示することもできます。
- **カウンター**：既定では、新しくキャプチャされた画像やビデオファイルはプレフィックスと001、002などの番号で表示されるようになっています。この番号を“001”にリセットするには、**[リセット]**をタップします。

- **ちらつき調整**：室内で撮影する場合、カメラ画面の縦スキャンと蛍光灯の点滅周波数との間で不整合が生じ、カメラ画面がちらつくことがあります。ちらつきを軽減するには、ちらつき調整を **[自動]** に設定するか、または本機をご利用になっている地域の正しい周波数 (**50Hz** または **60Hz**) に設定してください。
- **グリッド** (フォトモードのみ)：カメラ画面でグリッドを表示するかどうかを設定します。グリッドを表示しておくことで、構図を作るときに便利です。



グリッド

- **音声録音**：ビデオクリップを音声と一緒に録画する場合は **[オン]** を選択します。既定ではオンになっています。**[オフ]** を選択してビデオ撮影を行うと、音声は録音されません。
- **テンプレート** (ピクチャのテーマモードのみ)：テンプレートを選択します。
- **記録制限**：録画可能な最長時間または最大ファイルサイズを指定します。
- **テーマフォルダ** (ピクチャのテーマモードのみ)：既定では、テンプレートは本機メインメモリの ¥My Documents¥Templates フォルダに保存されています。ファイル エクスプローラなどを使って内部ストレージにテンプレートを転送してある場合は、このオプションを **[メイン+カード]** に設定し、メインメモリと内部ストレージの両方からテンプレートを読み取れるようにします。
- **方向** (パノラマモードのみ)：パノラマモードで画像をつなぎ合わせる方向を選択します。
- **連結枚数** (パノラマモードのみ)：パノラマでつなぎ合わせる写真の枚数を選択します。
- **通知を表示** (連絡先ピクチャモードのみ)：撮影した画像を連絡先に設定することを確認するメッセージを表示するかどうかを設定します。
- **ヘルプ**：カメラのヘルプを表示します。
- **バージョン情報**：カメラのバージョン情報を表示します。

11.2 アルバム


カメラで撮影した写真やビデオクリップは、「アルバム」で見ることができます。アルバムでは、画像の回転やスライドショー表示、連絡先の画像登録などを行うことができます。

注意

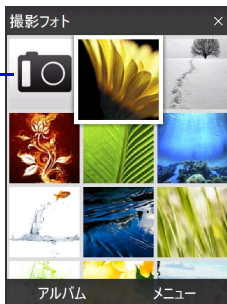
- ファイルによってはアルバム表示できない場合があります。対応しているファイル形式については、「対応ファイル形式」(P.244)をご覧ください。

アルバムを開く

以下のいずれかの手順でアルバムを開きます。「撮影フォト」の写真やビデオクリップが表示されます。

- [スタート] > [プログラム] > [アルバム] をタップします。
- TouchFLO 3Dのフォト&ビデオ画面で、[アルバム] をタップします。
- カメラ起動中に  をタップします。

タップすると、カメラの撮影画面に切り替わります。



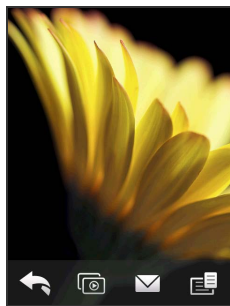
ヒント





- アルバムが1画面に表示しきれない場合は、タッチスクリーンを指またはスタイラスペンで上下方向になぞって表示することができます。
- アルバム起動時に最初に表示されるアルバムは変更できません(常に「撮影フォト」になります)。

アルバムの静止画を表示する

アルバムで静止画のサムネイル画像をタップすると、その静止画を全画面表示します。全画面表示画面では、画像の拡大／縮小表示や回転などの操作を行うことができます。

全画面表示中に画像をタップすると、以下のポップアップメニューが表示されます。



アイコン	機能
	アルバム画面に戻ります。
	スライドショーを開始します。
	画像が添付されたメールを作成します。
	表示中の画像の連絡先登録、削除などを行います。

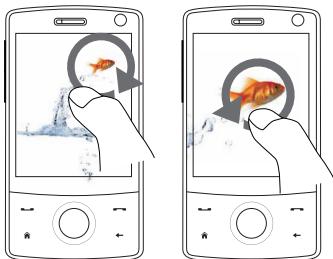
静止画を回転する

静止画の再生中に本端末を倒すと、本端末の向きに合わせて静止画が自動的に回転します。



静止画を拡大表示する

拡大表示したい部分を時計回りになぞると、なぞった部分が拡大表示（ズームイン）されます。反時計回りになぞると、ズームアウト（縮小）します。



ズームイン

ズームアウト

ヒント

- ・ナビゲーションコントロールの周囲を時計回り（拡大）または反時計回り（縮小）になぞって操作することもできます。
- ・拡大表示しているときにEnterボタンを押すと、元の表示サイズに戻ります。

前後の静止画に切り替える

静止画の表示中に上下または左右になぞると、前後の静止画に切り替わります。




画像をスライドショー表示する

アルバム表示中に[メニュー] > [スライドショー] をタップすると、スライドショーを表示します。スライドショー再生中にタップすると、コントロールボタンが表示されます。



アルバムのビデオを再生する

アルバムでビデオのサムネイル画像をタップすると、そのビデオを再生することができます。ビデオのサムネイル画像には、左下に「」が表示されます。

ヒント

- Windows Media Playerでビデオファイルを選択し、[再生] をタップして再生することもできます。

動画再生中の操作

動画再生中に画面をタップすると、再生時間やコントロールボタンが表示され、動画の操作を行うことができます。



アルバムを終了してカメラに戻る

アルバム画面で をタップします。

アルバムを終了する

[スタート] > [プログラム] をタップしてアルバムを開いた場合は、アルバム画面で をタップします。

注意

- ・カメラからアルバムを開いた場合は、 をタップしてカメラ撮影画面に戻ります。

11.3 画像とビデオを使う

画像とビデオでは、本機に保存されている画像やビデオクリップを集め、整理し、分類することができます。

ファイルタイプ	ファイル拡張子
画像	bmp、jpg、gif、png
GIF アニメーション	gif
ビデオ	avi、wmv、mp4、3gp、3g2
オーディオ	wma

画像とビデオを表示する

[スタート] > [プログラム] > [画像とビデオ] をタップします。

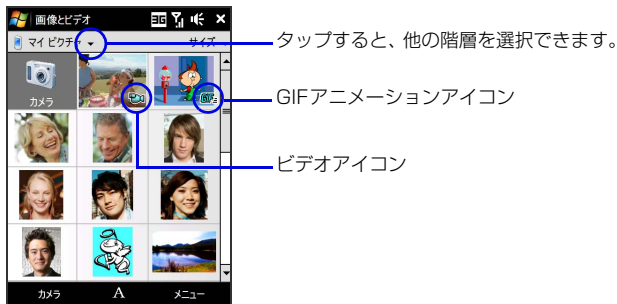
メディアファイルを本機にコピーする

- PCや内部ストレージから、本機のマイピクチャフォルダに画像やGIFアニメーションをコピーします。
- PCや内部ストレージから、本機のマイビデオフォルダにビデオファイルをコピーします。

ファイルのコピーや管理についての詳細は、「12.4 ファイルをコピー/管理する」(P.262) をご覧ください。

メディアファイルを表示する

1. [スタート] > [プログラム] > [画像とビデオ]をタップします。
2. メディアファイルを選択し、[表示]または[再生]をタップします。



タップすると、選択中のメディアファイルを再生できます。

画像とビデオのメニューオプション

メディアファイルを選択して[メニュー]をタップすると、実行可能なオプション一覧が表示されます。



設定しているメールアドレスを使用して送信したり、他のデバイスに送信したり、写真をスライドショーで表示したり、Windows Liveの自分のスペースに送信したりできます。

[ツール] > [オプションの表示]をタップすると、画像の設定やスライドショーの表示方法を設定できます。

注意

- 表示されるメニューオプションは、選択しているメディアファイルによって異なります。

表示している画像をToday画面の背景に設定するには、**[メニュー] > [[Today]の背景に設定する]**をタップして**[ok]**をタップします。

注意

- Today画面の背景に設定した画像は、**[スタート] > [設定] > [個人用] タブ > [Today] > [アイテム]**タブで、TouchFLO 3Dの表示をオフにしないと表示されません。

画像を編集する

簡単な操作で静止画ファイルの回転やトリミングが行えます。

1. 画像とビデオ画面で編集したい画像を選択し、**[表示]**をタップします。
2. **[メニュー] > [編集]**をタップします。
3. **[回転]**をタップして画像を回転するか、**[メニュー]**をタップして他の編集オプションを選択します。

ヒント

- **[回転]**をタップするたびに、時計回りに90度ずつ画像が回転します。

4. **[ok]**をタップします。

11.4 Windows Media Player Mobile を使う

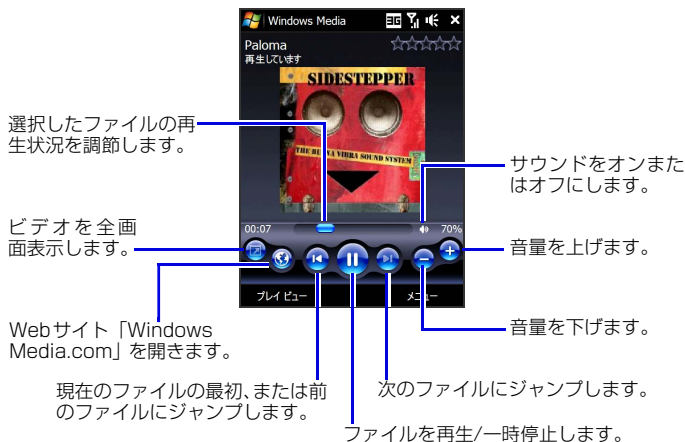
Windows Media Player Mobile を使い、本機やネットワーク上のデジタルオーディオやビデオファイルを再生することができます。

Windows Media Player Mobile を起動する

[スタート] > [プログラム] > [Windows Media] をタップします。

コントロールについて

以下は Windows Media Player Mobile で使用できるコントロールボタンです。ファイルを再生/一時停止します。



画面とメニューについて

Windows Media Player Mobile には3つの主要画面があります。

- **再生画面**：再生コントロール（再生、一時停止、次へ、戻る、音量など）とビデオウィンドウが表示される最初の画面です。この画面の外観は、他のスキンを選ぶと変更することができます。

● **プレビュー画面**：プレビュー再生リストを表示する画面です。この再生リストには、現在再生されているファイルと次に再生されるファイルが表示されます。

● **ライブラリ画面**：オーディオファイル、ビデオファイル、再生リストなどをすばやく見つけることができる画面です。

各画面で[メニュー]をタップすると、実行可能なオプション一覧が表示されます。各画面のメニューオプションについては、本機のヘルプをご覧ください。

対応ファイル形式

ビデオファイル

ファイル形式	ファイル拡張子
Windows Media Video	wmv、 asf
MPEG4 Simple Profile	mp4
H.263	3gp、 3g2
H.264	mp4、 3gp、 3g2、 m4v
Motion JPEG	avi

オーディオファイル

ファイル形式	ファイル拡張子
Windows Media Audio	wma
MP3	mp3
MIDI	mid
AMR ナローバンド	amr
AMR ワイドバンド	awb
AAC	m4a

ライセンスと保護されたファイルについて

保護されたファイルを PC から本機にコピーする場合、PCのWindows Media Playerを使ってファイルを本機に同期させてください (PC から本機のデバイスにドラッグするだけではコピーできない場合があります)。同期により、保護されたファイルはライセンスとともにコピーされます。ファイルの同期に関する詳細は、PCのWindows Media Playerのヘルプをご覧ください。

注意

- ファイルのプロパティでファイルの保護状態を確認することができます ([メニュー] > [プロパティ] をタップ)。

メディアファイルを本機にコピーする

最新バージョンのPCのWindows Media Playerを使い、メディアファイルを本機に同期させます。PCのWindows Media Playerを使うと、保護されたファイルはライセンスと一緒にコピーされます。

コンテンツを自動的に本機に同期する

Windows Media Playerバージョン11 での操作を例に説明しています。

1. PC で Windows Media Player を起動し、本機を PC に接続します。
2. デバイスセットアップウィザードでデバイス名を入力し、[完了] をクリックします。
3. 一番左のウィンドウで本機のアイコンを右クリックし、[同期の設定] を選択します。
4. [このデバイスを自動的に同期させる] にチェックを入れます。
5. 同期させる再生リストを設定し、[完了] をクリックします。
ファイルの同期が始まります。次回、デスクトップバージョンのWindows Media Player を実行中に本機を PC に接続すると、自動的に同期が始まります。

コンテンツを手動で本機と同期およびコピーする

1. 本機とPCとの間で同期設定を行っていない場合、「コンテンツを自動的に本機に同期する」の手順1～3を実行します。
2. PCでWindows Media Playerの[同期]タブをクリックします。一番左のウィンドウで再生リストまたはライブラリを選択します。
3. 中央のファイルリストから再生リストやメディアファイルを選択し、右側の同期リストにドラッグ&ドロップします。



4. 同期リスト画面の下方にある[同期の開始]をクリックします。

注意

- メディアファイルを本機に同期するには、PCで Windows Media Player 11 以上を使用してください。
- PCのWindows Media Playerが本機へコピーするオーディオファイルの音質を自動設定するよう構成されている場合、オーディオファイルのコピーが速くなります。詳しくは、PCのWindows Media Playerのヘルプをご覧ください。

メディアの再生

Windows Media Player Mobile のライブラリを使って本機や内部ストレージに保存された音楽、ビデオ、再生リストなどを再生することができます。

ライブラリを更新する

1. ライブラリ画面を開くには、**【メニュー】** > **【ライブラリ】** をタップします。
2. ライブラリ画面でライブラリ矢印 (画面上方) をタップし、使用するメディア保存場所を選択します。
3. 自動的に Windows Media Player Mobile のライブラリが更新されます。**【メニュー】** > **【ライブラリの更新】** をタップすると手でライブラリリストを更新することもできます。本機にコピーした新しいファイルを確認できます。

本機でメディアファイルを再生する

1. ライブラリ画面を開くには、**【メニュー】** > **【ライブラリ】** をタップします。
2. カテゴリをタップします (マイ ミュージック、再生リストなど)。
3. 再生するアイテム (曲、アルバム、アーティスト名など) をタップしたままにし、ポップアップメニューから **【再生】** をタップします。

注意

- 本機に保存されているが、ライブラリには保存されていないファイルを再生するには、ライブラリ画面で **【メニュー】** > **【ファイルを開く】** をタップします。再生するアイテム (ファイルやフォルダなど) をタップしたままにし、ポップアップメニューから **【再生】** をタップします。
- インターネット上のメディアファイルを再生するには、**【メニュー】** > **【ライブラリ】** をタップし、**【メニュー】** > **【URL を開く】** をタップして URL を入力します。

再生リストを使う

再生リストとは、特定の順序でメディアファイルを再生するためのリストです。再生リストを利用すると、オーディオやビデオファイルをグループごとにまとめ、再生することができます。

PCのWindows Media Playerでメディアファイルの再生リストを作成し、本機をPCのWindows Media Playerと同期させることができます。メディアの同期については、「メディアファイルを本機にコピーする」(P.245)をご覧ください。本機のWindows Media Player Mobileでは、再生リストは再生リストカテゴリのライブラリに保存されています。また、プレイビューと呼ばれる一時的な再生リストもあります。プレイビューには現在再生中のファイルと次に再生されるファイルが表示されます。現在のプレイビュー再生リストに名前を付けて保存すると、本機で新しい再生リストを作成することができます。

新しい再生リストを保存する

1. ライブラリ画面を開くには、**[メニュー]** > **[ライブラリ]** をタップします。
2. カテゴリをタップします (マイミュージック、再生リストなど)。
3. メディアファイルを選択し、**[メニュー]** > **[再生待ちに追加]** をタップします。これでファイルはプレイビューリストに追加されます。希望のメディアファイルがすべてプレイビューリストに追加されるまで、このステップを繰り返してください。

注意

- 同時に複数のファイルを選択することはできません。

4. メディアファイルを追加した後、**[メニュー]** > **[プレイビュー]** をタップします。
5. プレイビュー画面で **[メニュー]** > **[再生リストの保存]** をタップします。
6. 再生リスト名を入力し、**[終了]** をタップします。
7. 作成した再生リストを再生するには、ライブラリで **[再生リスト]** をタップし、任意の再生リストを選択して **[再生]** をタップします。

トラブルシューティング

Windows Media Player Mobile を使用中に問題が生じた場合は、問題解決のためのさまざまなサポートが用意されています。

詳しくは、Microsoft Web サイトの Windows Media Player Mobile のトラブルシューティングページ (<http://www.microsoft.com/japan/windows/windowsmedia/player/windowsmobile/>) をご覧ください。

11.5 FMラジオを使う

FMラジオはイヤホンを接続しているときのみ聴くことができます。

FMラジオを聴く

1. [スタート] > [プログラム] > [FM Radio]

FMラジオが起動します。

2. ◀▶ / ▶▶ をタップして自動選局します。

- ・手動で選局する場合は、◀▶ / ▶▶ をタップします。
- ・現在の放送局をプリセットとして登録する場合は、[プリセット]をタップし、登録先のプリセット番号を選んで✔をタップします。
- ・削除する場合は、✕ をタップします。

FMラジオ画面の見かた



FMラジオのメニュー

FMラジオ画面の【メニュー】から、以下の機能を利用できます。

- ・ **スキャンして保存**：放送局を自動的に選局し、プリセットとして登録します。
- ・ **ステレオ**：音の再生方式をステレオかモノラルに切り替えます。
- ・ **ミュート**：ミュートのオン／オフを切り替えます。
- ・ **出力**：音の出力先を【スピーカー】／【コード付きヘッドセット】から選択します。
- ・ **スリープ**：スリープモードに入るまでの時間を選択します。
- ・ **放送帯域**：放送帯域を【日本】／【その他の国】から選択します。
- ・ **終了**：FMラジオを終了します。
- ・ **バージョン情報**：FMラジオのバージョン情報を確認します。

11.6 オーディオブースター

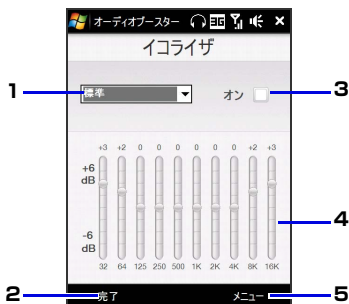
オーディオブースターは音楽を聴くときのサウンド設定を調節するためのプログラムです。オーディオブースターでは、3Dサウンドや高音・低音の調節をしたり、イコライザのプリセット設定をカスタマイズしたりできます。

オーディオブースターを開く

[スタート] > [プログラム] > [オーディオブースター] をタップします。

注意

- オーディオブースターを起動するときは、イヤホンマイクを本体のミニ USB 端子に接続する必要があります。
- オーディオブースターは、Bluetoothヘッドセットでは利用できません。



名称	機能
1	イコライザプリセット プリセット設定されているイコライザを選択します。
2	完了 オーディオブースターの変更内容を適用します。
3	オン イコライザのオン/オフを設定します。イコライザを有効にするには、[オン] にチェックを入れて、イコライザ設定を調節します。詳細については、「イコライザのプリセットをカスタマイズする」(P.253) をご覧ください。

名称	機能
4 周波数コントロール	周波数コントロールをドラッグさせて、各バンドの周波数を調節します。
5 メニュー	変更内容を適用せずにオーディオブースターを閉じるには、【メニュー】>【キャンセル】をタップします。

イコライザ

イコライザでは、あらかじめ設定されているヒップホップ、ジャズ、ロックなどのプリセット設定を選択して、最適な音質で楽曲を再生することができます。また、イコライザを手動でカスタマイズして、好みの音質で楽曲を再生することもできます。

プリセットを選択する

1. 【オン】にチェックを入れて、イコライザを有効にします。
2. ドロップダウンメニューをタップして、リストからプリセットするイコライザを選択します。



イコライザのプリセットをカスタマイズする

1. ドロップダウンメニューをタップして、リストからカスタマイズするイコライザのプリセットを選択します。

2. イコライザのコントロールをドラッグして、イコライザの設定を調節します。
イコライザの現在の設定値が各コントロールの上部に表示されます。
3. **[メニュー]** > **[プリセットとして保存]** をタップして設定内容を保存します。
4. プリセット名を入力して、**[完了]** をタップします。
作成したプリセット名がドロップダウンメニューに追加されます。

イコライザのプリセットを削除する

1. ドロップダウンメニューをタップして、リストから削除するイコライザのプリセットを選択します。
2. **[メニュー]** > **[プリセットを削除]** をタップします。

注意

- ・カスタムプリセットのみ削除できます。あらかじめインストールされているイコライザプリセットは削除することはできません。